

## きのこ山菜生産推進連絡会が開催されました

東日本大震災に伴う原発事故により、当管内では、きのこや山菜の出荷が制限されていますが、これまでの生産者の努力で「原木しいたけ：4名」「原木なめこ：1名」や「くさそてつ（ごみ）：気仙沼市産」と今年8月には「野生たらのめ：気仙沼市産」が制限解除になっています。

安全安心なきのこ山菜を消費者の皆様を提供するシステム作りとして、平成27年度から関係者の連絡調整会議を開催しており、今年度も下記のとおり開催しました。

- 1 開催日時 平成30年8月3日（金）午後1時30分から3時まで
- 2 開催場所 宮城県気仙沼合同庁舎会議室
- 3 参集者 しいたけ等生産者，農協関係者，気仙沼市農林課，南三陸町農林水産課，当所林業振興部，総勢11名
- 4 協議・連絡内容
  - ・気仙沼市産野生たらのめの出荷制限解除について
  - ・安全・安心な気仙沼市産野生ごみ・たらのめの出荷管理について
  - ・きのこ，山菜に係る出荷前の放射性物質検査結果について
  - ・管内及び近隣市町の林産物の出荷制限状況について
  - ・その他（農林業系廃棄物（汚染ほだ木）の処理加速化事業など）

※今後とも当部では、原木きのこや山菜の生産拡大・出荷再開に向け、関係者支援や連絡体制を整えていきます。

なお、本連絡会の席上、NOSAI 宮城から、農業共済の新たな保険制度について説明をいただきました。



このページに関するお問い合わせ先